

「平成23年度いしかわ里山創成ファンド」採択事業について

【実施計画名】

やまこれきよ

はっかやま

輪島市門前町山是清、珠洲市ハケ山の
耕作放棄地を開墾し有機栽培で生産した
「大豆・蕎麦・大麦等」による
新しい能登ブランド商品開発事業



「井村さんのオーガニック大粒納豆」の大豆を栽培する「門前町山是清農場」

【基本方針と事業内容】

- ☐耕作放棄地の目立つ奥能登の農地を「財産」ととらえ、耕作放棄地の開墾と有機農業による環境保全型農業を実践する。
- ☐そこで収穫した農産物を中心に、多様性に富んだ能登の里山里海の地域資源を有効活用しながら商品開発を行い、付加価値の高い「地域ブランド」へと昇華させる。
- ☐里山と都市の生活者（環境、農村文化などに対し感度の高い消費者）を結び、能登の農地再生や雇用創出を継続的に行うことのできる仕組みを具現化する。
- ☐具体的には、能登産の蕎麦を使った「能登そば」や、能登産の大豆を原料とした「納豆」や「豆腐」、伝統野菜「能登野菜」と奥能登海水塩を使用した調味料や野菜スープの素などの商品化に取り組む。

【期待される地域への効果】

- ①耕作放棄地の再生／商品ブランドの開発を行い販路を拡大することにより、さらなる耕作放棄地の再生を進める。
- ②在来品種の継承／地域の在来品種を大切に、伝統的で希少な農産物の継承に務める。
- ③地域経済の活性化／加工先の選定、雇用は、能登を優先的に考え、地域経済の活性化を図る。

【地域ブランドの開発】

「能登と世界（みんな）を結ぼう」をスローガンに、「結び」をモチーフとした、ブランドマークを（株）アドマックと協同開発。本事業による開発・販売する商品にはマークを貼付し、取組みを伝えるきっかけとする。将来的には自社商品だけでなく、取組みに共鳴する他企業商品への貼付や、貼付商品の売上げの一部を能登活性化に取組む機関への寄付なども視野に入れている。

<ブランドマークコンセプト>

本プロジェクトの骨子である「能登とみんなを結びつける」という目的を視覚化したマークです。能登と生活者、能登の資源と金沢の発信力など、各々が持つ資源や力、想いを結びつけることで、能登の活性化を目指すことを表すマークです。結び目には農林水産業などの一次産業に不可欠な「もやい結び」をモチーフとしています。



ブランドマーク



プロジェクト商品例